

令和7年度

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館年報

目 次

1. 展示事業	1
(1) 常設展示 (2) 企画展等 (3) その他の展示	
2. 講 座	5
(1) 歴史文化講座 (2) 古文書講座	
3. 体験学習	7
(1) 資料館をめぐろう 土器ドキイズラリー	
(2) 機織体験—コースターをつくろう—	
(3) 昔の道具を回してみよう	
(4) あなたも埴輪職人！埴輪をつくろう	
(5) 伊勢崎カードゲーム体験及び大会	
4. その他の事業	9
5. 団体見学	9
(1) 学校等の団体見学 (2) 学校以外の団体見学	
6. 教育機関との連携	10
(1) 埴輪づくり体験	
7. 資 料	11
(1) 資料の特別観覧 (2) 資料の借用 (3) 資料の貸出	
(4) 資料の寄贈 (5) 資料の寄託 (6) 資料の燻蒸	
8. 広報・啓発	14
(1) 情報紙 (2) ホームページ等 (3) 広報いせさき	
(4) 新聞紙面等掲載 (5) 放映・放送	
9. 調査・研究	16
10. ボランティアの会	16
11. 組織・運営協議会	16
(1) 組織 (2) 運営協議会	
12. 入館・利用者状況	17
13. 施設管理等	18
(1) 自衛消防訓練 (2) 施設工事 (3) 施設修繕	
14. 収入	19
(1) 書籍冊子等 (2) 群馬県博物館連絡協議会加盟園スタンプラリー	

1. 展示事業

(1) 常設展示

① 1階常設展示室

市内出土資料による旧石器時代から平安時代に渡る展示。縄文時代三和工業団地遺跡出土の土器群、お富士山古墳長持形石棺レプリカ及び出土埴輪、赤堀茶臼山古墳の鶏形埴輪及び埴輪群と釜ノ口遺跡、蛇塚古墳出土市指定重要文化財埴輪馬、史跡上野国佐位郡正倉跡八角形倉庫復元模型及び出土資料を中心とした通史展示となっている。

② 2階常設展示室

昭和9年12月16日と設定した復元家屋展示「清くんの夕暮れ」と令和3年度企画展「昭和のレトロな世界」の成果を昭和40年の時代設定した「清くんの家電生活」として展示し、令和5年度企画展「伊勢崎藩を救え！天明3年浅間山大噴火」の展示成果も展示している。さらに、令和7年度に開催した企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」の内容も新たに展示している。また、寄贈資料による養蚕資料の展示も継続して行っている。

③ 2階ホール

国指定史跡女堀及び世界遺産田島弥平旧宅について、「水とともに生きる」をテーマにパネル展示。

④ 屋外展示

市指定史跡丸塚山古墳3号石棺（一部）、台所山古墳箱式石棺の他、市指定史跡毒島城の伝説にまつわる「毒臼」を屋外にて展示。



1階常設展示 縄文時代展示



1階常設展示赤堀茶臼山古墳と釜ノ口遺跡



2階常設展示 終戦前夜の伊勢崎空襲

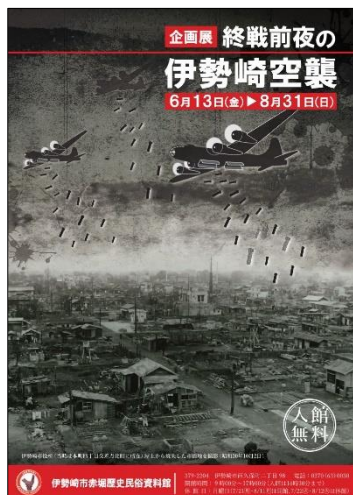


2階常設展示 清くんの家電生活

(2) 企画展等

①企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」

- ・ 展示期間：6月13日（金）～8月31日（日）69日間
- ・ 来館者：3,447人（講座参加者含まず）
- ・ 内容：戦後80年を迎え、伊勢崎空襲の実態と満州事変から日中戦争、太平洋戦争を経て終戦に至る戦争の歴史を、米軍作戦任務報告書や焼夷弾などの実物資料から迫る企画展として開催した。
- ・ 関連事業：歴史文化講座を2回開催 192人受講
映画「ひろしま」の上映 82人参加
- ・ 刊行物：A3判両面印刷資料2種を作成し無料配布した。



発行チラシ（表）



発行チラシ（裏）



展示状況



展示状況



展示状況

②企画展「つくるハニワ、かざるハニワ―新発見の埴輪製作遺跡と古墳群―」

- ・ 展示期間：10月10日（金）～12月21日（日）63日間
- ・ 来館者：1,880人（講座参加者含まず）
- ・ 内容：埴輪を焼成した埴輪窯や埴輪を製作した工房、埴輪の材料である粘土の採掘坑がセットで確認された石山南遺跡と、埴輪を飾った石山南古墳群をテーマにした埴輪の世界を紹介する展示。
- ・ 関連事業：歴史文化講座を4回開催 延べ人311人受講
体験事業「あなたも埴輪職人！埴輪をつくろう」17人参加

- ・連携事業：「アイラブ赤堀プロジェクト赤堀の魅力を広げ隊」

赤堀小学校6年生児童が資料館指導の下で製作したオリジナル埴輪を展示し、ハニワランプリを開催。

- ・刊行物：A4判16頁の展示パンフレットを作成し、1冊100円で頒布した。



発行チラシ（表）

発行チラシ（裏）



展示パンフレット



展示状況



展示状況

③収蔵資料展「江戸・明治・大正を彩るおひなさま」

- ・展示期間：2月13日（金）～3月22日（日）33日間
- ・来館者：1,173人
- ・内容：江戸時代には武家や公家の重要な年中行事であった上巳の節句が、明治時代後半から大正時代にかけて、次第に庶民の年中行事へと普及していく変化を、江戸・明治・大正期の雛人形で紹介した。



発行チラシ

展示状況

展示状況

④パネル展「写真で全員集合！！伊勢崎出土の重要文化財埴輪」

- ・ 展示期間：2月13日（金）～5月31日（日）（令和7年度は40日間）
- ・ 来館者：1,224人（令和8年3月31日まで）
- ・ 内容：伊勢崎市出土の重要文化財の埴輪9点をパネルやスライドで紹介した。



発行チラシ

展示状況

(3) その他の展示

①埋蔵文化財パネル展「史跡上野国佐位郡正倉跡」

- ・ 開催期間：1月10日（土）～2月1日（日）20日間
- ・ 来館者：195人
- ・ 内容：文化財保護課埋蔵文化財係による事業として、史跡上野国佐位郡正倉跡をテーマにパネル展示を行った。



展示状況

2. 講座

(1) 歴史文化講座

①企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」に合わせ講座を開催し、192 人が受講した。(会場：赤堀公民館)

・第1回 7月6日(日)「経済の論理と国家の論理―上海から見た日中戦争―」 89人

講師 群馬大学共同教育学部准教授 今井就稔さん

・第2回 7月20日(日)「アジア太平洋戦争と高崎連隊」 103人

講師 新田荘歴史資料館学芸員 前澤哲也さん

②企画展「つくるハニワ、かざるハニワ―新発見の埴輪製作遺跡と古墳群―」に合わせ全4回の連続講座を開催し、のべ311人が受講した。(会場：赤堀公民館)

・第1回 10月12日(日)「古墳王国ぐんまの埴輪―尾崎喜左雄博士の古墳調査を中心に―」 79人

講師 前群馬県立歴史博物館特別館長 右島和夫さん

・第2回 11月9日(日)「発見！石山南埴輪製作遺跡」 91人

講師 山下工業株式会社 永井智教さん

・第3回 11月23日(日)「東日本最大級の埴輪製作跡 生出塚埴輪窯」 77人

講師 元鴻巣市教育委員会 山崎 武さん

・第4回 12月14日(日)「石山南古墳群 ハニワ史に残る奇跡の再会」 64人

講師 市文化財保護課職員 横澤真一



7月6日「経済の論理と国家の論理
―上海から見た日中戦争―」



7月20日「アジア太平洋戦争と高崎連隊」



10月12日「古墳王国ぐんまの埴輪
―尾崎喜左雄博士の古墳調査を中心に―」



11月9日「発見！石山南埴輪製作遺跡」



11 月 23 日「東日本最大級の埴輪製作跡 生出塚埴輪」



12 月 14 日「石山南古墳群 ハニワ史に残る奇跡の再会」

(2) 古文書講座

伊勢崎市図書館と共催し、資料館所蔵古文書等の市内の史料をテキストとした初心者向け講座。座学での受講申込者 14 人の他に、講座を録画した動画配信もおこなった。

- ・ 第 1 回 1 月 8 日 (木) 近世文書概論 (くずし字に触れる)
- ・ 第 2 回 1 月 15 日 (木) 近世文書読解演習 I (読むための基礎知識)
- ・ 第 3 回 1 月 22 日 (木) 近世文書読解演習 II (「和宮下向ニ付、助郷取極」を読む)
- ・ 第 4 回 1 月 29 日 (木) 近世文書読解演習 III (今井区有文書を読む)
- ・ 第 5 回 2 月 5 日 (木) 近世文書読解演習 IV (「文久記聞 九」を読む I)
- ・ 第 6 回 2 月 12 日 (木) 近世文書読解演習 V (「文久記聞 九」を読む II)
- ・ 第 7 回 2 月 19 日 (木) 近世文書読解演習 VI (「文久記聞 九」を読む III)
- ・ 第 8 回 2 月 26 日 (木) 近世文書読解演習 VII (「文久記聞 九」を読む IV)

会場：伊勢崎市図書館 講師：伊勢崎市史編さん専門委員 巻島 隆さん

延べ受講者：112 人 (座学) 152 人 (動画)



講座の様子



ユーチューブでの動画配信

3. 体験学習

(1) 資料館をめぐる 土器ドキイズラリー

赤堀歴史民俗資料館や展示されている資料への理解を深め、地域の歴史に触れる機会を提供することを目的に、展示資料をモチーフにしたキャラクター（土器ドキモンスター）を活用したクイズに回答しながら館内を巡回するクイズラリーを開催した。

- ・期間：7月19日（土）～8月31日（日）
- ・場所：1・2階常設展示室
- ・対象：小学生以下（未就学児は保護者同伴）
- ・景品：土器などのキャラクターシール
- ・参加者：634人



景品のオリジナルシール



クイズポイント設置状況

(2) 機織体験－コースターをつくろう－

明治期から昭和期にかけて銘仙の生産をけん引した伊勢崎市の織物の歴史に対する理解を深めることを目的に、織りの会の協力により、夏休み中の小学生及びその家族を対象とした機織体験を実施した。

- ・期日：7月26日（土）、7月27日（日）、8月9日（土）、8月10日（日）
- ・場所：2階研修室
- ・対象：小学校3年生以上
- ・参加者：69人（小学生28人・中学生以上41人）



作成したコースター



体験の様子

(3) 昔の道具を回してみよう

昔の暮らしや文化に対する具体的な理解を深めることを目的に、赤堀歴史民俗資料館ボランティアの会の協力により、資料館に収蔵されている石臼や黒電話など実物の資料に触れる体験する機会を提供した。

- ・期日：7月26日（土）、7月27日（日）、8月9日（土）、8月10日（日）
- ・場所：2階研修室
- ・対象：小学生以上（未就学児は保護者同伴）
- ・参加者：157人



黒電話験



黒電話体験

(4) あなたも埴輪職人！埴輪をつくろう

企画展「つくるハニワ、かざるハニワー新発見の埴輪製作遺跡と古墳群一」に合わせ、埴輪を製作する体験事業を開催し17人が受講した。

開催日：10月26日（日）

会場：赤堀歴史民俗資料館

講師：当館職員



「あなたも埴輪職人！埴輪をつくろう」



埴輪製作体験の様子

(5) 伊勢崎カードゲーム体験会及び大会

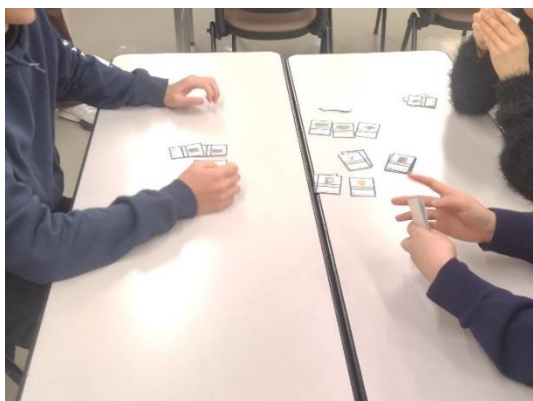
多くの土器や埴輪が出土する伊勢崎の歴史を詰め込んだカードゲームを、慶應義塾大学教授藤田康範ゼミが制作し、地域カードゲーム制作委員会（慶應義塾大学経済学部教授藤田康範研究会有志）が主催して体験会及び大会を実施した。

- ・体験会 期日：11月22日（土）
- ・参加者：11人

内容：旧石器時代から平安時代の中から時代を選び、カードをそろえて高得点をねらうカードゲームの体験会

- ・大会 期日：2月15日（日）
- ・参加者：10人

内容：体験会で使用したカードゲームに加え、古墳時代に特化したカードゲーム、オセロタイプのカードゲームで、伊勢崎市の歴史を遊びながら参加者が学んだ。併せて大学生によるバイオリンミニコンサートも1階展示室で実施した。



大会のカードゲーム



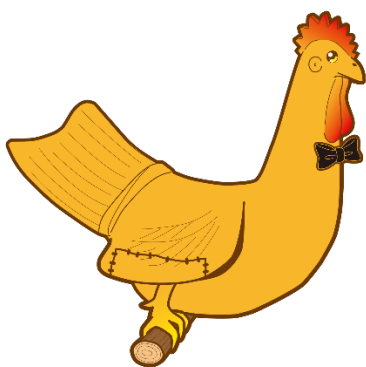
オセロタイプのカードゲーム

4. その他の事業

(1) 鶏形埴輪の名前募集「鶏ハニワの私に名前をください」

常設展示中の赤堀茶臼山古墳出土の鶏形埴輪を通じ、市民が地域の歴史や考古資料への関心を深めることを目的としてキャラクターを作成し、このキャラクターの名前を募集する事業を実施した。また、キャラクター名の決定を記念して、アクリルキーホルダー2種類の販売を開始した。なお、キャラクターは商標登録出願申請を行った。

- ・募集期間：7月1日（火）～8月31日（日）
- ・応募総数：1,864件
- ・選考した名前：ハニ・ワトリ（1名）
- ・選考者景品：図書カードNEXT一万円分、鶏形埴輪キャラクターアクリルキーホルダーを贈呈



名前を募集した鶏形埴輪のキャラクター



チラシ



アクリルキーホルダー

5. 団体見学

(1) 学校等の団体見学 のべ6校2園 607人

資料館ボランティアとともに、小学校団体見学に対応した。昔の暮らし学習で来館する小学校3年生には、2階常設展示解説の他、学習体験として当館で所蔵する石臼、糸車、黒電話を回す体験を行った。

また、「小学校学習体験プラン」として、上記内容のチラシを作成し小学校への配布や、近隣の保育園・

幼稚園にも収蔵資料展のチラシを配布し周知を行った。

・ 6月6日（金）	茂呂小学校3年生4クラス	127人	昔の暮らし学習
・ 6月24日（火）	赤堀小学校6年生3クラス	88人	歴史学習
・ 9月26日（金）	北第二小学校3年生2クラス	45人	昔の暮らし学習
・ 10月9日（木）	赤堀東小学校3年生2クラス	59人	昔の暮らし学習
・ 11月11日（火）	赤堀南小学校3年生3クラス	89人	昔の暮らし学習
・ 2月18日（水）	樟の木保育園年長クラス	25人	収蔵資料展見学
・ 2月20日（金）	赤堀小学校3年生3クラス	94人	昔の暮らし学習
・ 3月6日（金）	赤堀幼稚園年少・年中・年長クラス	80人	おひなさま、埴輪の見学



作成したチラシ



小学校団体見学の様子 石臼体験

(2) 学校以外の団体見学 17団体 246人

- ・ 4月2団体 37人 ・ 7月4団体 50人 ・ 8月3団体 42人
- ・ 10月1団体 20人 ・ 12月1団体 27人 ・ 1月1団体 24人 ・ 2月2団体 22人

6. 教育機関との連携

(1) 埴輪づくり体験

赤堀小学校 6年生児童が、資料館での歴史学習を契機に地域の埴輪について理解を深めるため、埴輪製作体験を9月9～11日に実施した。延べ86名の児童が埴輪づくりを体験し、製作した埴輪を企画展「つくるハニワ、かざるハニワ—新発見の埴輪製作遺跡と古墳群—」に合わせて2階ホールで展示した。児童の作品は来館者に好評となり、人気投票のハニワグランプリでは各クラス400票程投票があった。



埴輪づくりの様子



展示状況



展示状況



ハニワグランプリ投票結果の展示

7. 資料

(1) 資料の特別観覧

- ・ 5月20日（火） 中島徳蔵関係資料 東洋大学
- ・ 6月19日（木）20日（金） 五目牛新田遺跡出土縄文時代草創期土器 個人
- ・ 7月1日（火） 下触区有文書絵図 個人
- ・ 7月4日（金） 春木南湖筆昇竜図 桑名市博物館
- ・ 8月28日（木） 板締栞板 個人
- ・ 11月5日（水） 石山観音大鰐口拓本 佐野市文化財保護審議委員
- ・ 11月12日（水） 五目牛18号墳出土埴輪 個人
- ・ 3月17日（火） お富士山古墳出土石製模造品 個人

(2) 資料の借用

常設展示「伊勢崎藩を救え！天明3年浅間山噴火」に伴う資料の借用（令和5年度より継続）

- ・ 伊勢崎市図書館 浅間焼覚（浅間焼沙降并利根川変水）1点、浅間震旦記1点
上毛伊勢崎領熟蔵小学内篇版木2点（市指定重要文化財）
伊勢崎藩校学習堂蔵印小学内篇・外篇2点（市指定重要文化財）
関当義肖像掛軸1点、関重嶷肖像掛軸1点
- ・ 個人 「享和以来見聞記」附録雑集（市指定重要文化財）1点
「北国見聞記」巻之九（市指定重要文化財）1点
- ・ 個人 小前御書上帳（浅間焼田畑泥押被害書上）No.273、280 2点、泥入絵図1点

(3) 資料の貸出

①資料の貸出

- ・4月1日(月)～3月31日(月) 応接テーブル他6点 市文化観光課
- ・4月1日(月)～3月31日(月) 間野谷区有文書3箱、赤堀村行政文書5箱 伊勢崎市図書館
- ・7月1日(火)～11月4日(月) 佐位郡正倉跡出土遺物及び八角形倉庫模型 茅ヶ崎市博物館
- ・8月13日(水)～8月15日(金) 焼夷弾1点、木銃1点、金庫1点、伊勢崎空襲で焼失する伊勢崎高等女学校の絵1点 佐波・伊勢崎戦争と平和展実行委員会
- ・10月17日(金)～11月14日(金) 銘仙9点、銘仙型紙1点、糸杵1点 高崎健康福祉大学
- ・11月1日(土)～1月19日(月) 板締緋板14点 瑞穂町郷土資料館
- ・1月30日(金)～ 上植木廃寺出土瓦及び佐位郡正倉八角形倉庫模型 群馬県立歴史博物館

②写真掲載

- ・1階常設展示室状況 地域情報誌「HOME BANK」内企画「拓馬がはしる」掲載 桐生信用金庫
- ・神社コロッケ屋台写真 テレビ番組「昼めし旅」放映 テレビ東京
- ・企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」展示資料写真 文化祭発表 群馬県立伊勢崎高等特別支援学校
- ・釜ノ口遺跡土製耳飾り1点、菅野遺跡石皿磨石各1点 書籍掲載 株式会社国書刊行会
- ・伊勢崎空襲後の市街地の写真1点 チラシに掲載 境史談会

③昔の暮らしキット

小学校3年生で学ぶ昔の暮らし学習に対応するため、当館所蔵資料を「昔の暮らしキット」として小学校及び高齢者福祉施設に貸し出しを行った。

- ・4月24日(木)～5月8日(木) 特別養護老人ホーム キット1・2・3・4・黒電話・薬研 利用者数延べ50人
- ・9月26日(金)～10月3日(金) 北第二小学校3年生 キット1・2・3・4・薬研 利用者数延べ41人
- ・1月30日(金)～2月6日(金) 三郷小学校3年生 キット1・2・3・黒電話・薬研 利用者数延べ210人
- ・2月8日(日)～2月18日(水) 太田市鳥之郷小学校3年生 キット1・4・黒電話・薬研 利用者数延べ70人



作成したチラシ



貸し出しキット3(炊飯道具関係)

(4) 資料の寄贈

- ・ 5月12日（団体）絵紺（大阪城）1点
- ・ 5月12日（個人）メソコ22点
- ・ 10月6日（団体）軍神岩佐中佐像1点
- ・ 10月6日（個人）軍神岩佐中佐像1点、台1点
- ・ 10月23日（個人）手拭6点、アイロン1点
- ・ 10月23日（個人）西城秀樹メモ帳1点、アグネス・チャントランプ1点、黒電話1点、万華鏡1点、方位磁石1点
- ・ 10月23日（個人）『慶安邪正録』1点、『群馬県管内上野国全図』1点
- ・ 10月23日（個人）銘仙見本帳23点、図案194点、型紙346点、簪お巻き2点、お巻き2点、呉服札2点、伊勢崎織パネル1点、団扇42点、御殿飾り一式、舞踊人形8点、湯呑4点、ビールグラス2点
- ・ 11月19日（個人）ベルト1点、従軍証明書1点、太平洋戦争従軍記・東南アジア博物誌1点、「ホーランドディア作業隊の思い出・南方派遣軍の雑記」1点
- ・ 11月19日（個人）黒電話1点、黒電話保留音用オルゴール1点
- ・ 11月19日（個人）テレビ1点、UHFコンバーター1点、真空管ラジオ1点、しょうぎ1点、黒電話1点、湯たんぽ1点
- ・ 11月26日（個人）内裏雛一式、伊勢崎競馬場全景写真1点
- ・ 11月26日（個人）御殿飾一式、編針2点、吹針1点、目打1点、奉公袋1点、軍曹階級章2点、支那事变従軍記章1点、帝国在郷軍人会会員徽章2点、写真2点、軍隊手帳1点、軍人勤労状1点、帝国在郷軍人会会員徽章2点、軍隊手帳1点
- ・ 11月26日（個人）編み機1点
- ・ 11月26日（個人）円筒埴輪1点、土師器甕片1点、土師器杯片1点、石製模造品剣1点、石製模造品鏡1点、石製模造品勾玉1点、滑石製玉2点、石製紡錘車1点、墨書土器1点
- ・ 12月4日（個人）内裏雛一式、雛人形7点
- ・ 12月12日（個人）戦争関係資料49点
- ・ 12月12日（個人）御殿飾り一式
- ・ 12月17日（個人）今村学校印1点
- ・ 12月17日（個人）映像フィルム24mm1点、映像フィルム 8mm10点、フィルムセメント1点、雑誌『月刊カメラの木村』1点
- ・ 12月17日（個人）縄文土器片1点、耳飾片2点、打製石斧1点、石鏃19点、スクレイパー1点、石錐4点、石錘5点、剥片石器2点、剥片2点、石製模造品3点、玉1点、土錘23点、かわらけ片1点、素焼仏像台部1点、保管箱1点
- ・ 12月17日（個人）打製石斧13点、スクレイパー5点、剥片8点、敲石 2点、自然石2点、保管箱1点
- ・ 1月15日（個人）海軍四等兵関係資料106点
- ・ 1月15日（個人）浮世人形（義経と静御前）1点、浮世人形（高砂）2点、浮世人形（蚕神）1点、浮世人形（小野道風）1点、浮世人形（小野小町）1点、御殿飾一式1点、舞踊人形（浅妻）1点
- ・ 1月16日（個人）真綿1点、レコード「上州さわやか音頭」1点、レコード「木崎音頭」1点、レコード「上州小唄」1点
- ・ 1月19日（個人）日本陸軍航空機燃料タンク1点
- ・ 1月19日（個人）円筒埴輪片1点
- ・ 1月23日（個人）円筒埴輪基部3点、円筒埴輪片7点

- ・1月23日（団体）板碑1点
- ・1月23日（個人）板碑1点
- ・1月23日（個人）相川考古館茶室模型1点、いせさき明治館模型1点、島村の板倉模型1点、柴町八幡神社模型1点、田島弥平旧宅模型1点
- ・1月29日（個人）藤森天山書六曲一双屏風「赤壁図」「耕牛歌」1双、金井烏洲画六曲一隻屏風「山陰雪霽」1隻

(5) 資料の寄託

- ・10月1日（団体）茂呂国民学校旗1点

(6) 資料の燻蒸

9月19日（金）から9月21日（日）の期間を臨時休館し、新規寄贈資料の燻蒸を実施した。

8. 広報・啓発

(1) 情報紙

当館の展示情報を毎月1回「赤堀歴史民俗資料館情報紙」として発行。令和7年度は、第218号～第229号を発行した。



情報紙 219 号



情報紙 221 号



情報紙 228 号

(2) ホームページ等

①市ホームページ

利用案内や企画展、講座情報を掲載した他、「資料館の出来事」として活動状況の発信を20回更新した。



ホームページ「資料館の出来事」

②SNS

伊勢崎情報メールへの投稿と連動する X (旧 Twitter) や Facebook により企画展や講座等の情報発信を行ったほか、資料館公式Instagramにおいても、イベントや資料館の活動状況等の情報発信を行った (投稿数 14 件・フォロワー 232 件)。



資料館公式Instagram

③外部サイト

企画展等の情報を発信するため、群馬県博物館連絡協議会やぐんま県民カレッジのほか、日本最大級のミュージアム情報サイト「アイエム・Internet Museum」を情報発信源として活用した。

(3) 広報いせさき

企画展や夏休み小学生向け事業の事業周知を広報いせさきにおいて行い、令和 7 年度においては 8 回資料館に関する情報を掲載した。



6 月号広報いせさき



10 月号広報いせさき

(4) 新聞紙面等掲載

- ・資料館ボランティアの活動：上毛新聞 6 月 12 日掲載
- ・企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」：上毛新聞 6 月 18 日・6 月 20 日・6 月 28 日・8 月 9 日掲載
朝日新聞 8 月 14 日掲載、読売新聞 8 月 16 日掲載、伊勢崎フリモ 7 月号掲載
- ・鶏形埴輪キャラクター名前募集：上毛新聞 7 月 10 日掲載、読売新聞 8 月 7 日掲載
- ・鶏形埴輪キャラクター名前決定：上毛新聞 11 月 29 日掲載
- ・企画展「つくるハニワ、かざるハニワ―新発見の埴輪製作遺跡と古墳群―」：読売新聞 12 月 7 日掲載
- ・伊勢崎カードゲーム大会：上毛新聞 2 月 16 日掲載、伊勢崎フリモ 11 月号掲載
- ・収蔵資料展「江戸・明治・大正を彩るおひなさま」パネル展「写真で全員集合!! 伊勢崎出土の重要文化財埴輪」：上毛新聞 2 月 27 掲載、毎日新聞・上毛新聞 2 月 28 掲載、読売新聞 3 月 3 日掲載、伊勢崎フリモ 2 月号掲載、桐生タイムス 3 月 18 日・24 日掲載

(5) 放映・放送

- ・企画展「終戦前夜の伊勢崎空襲」：NHK 前橋放送局「ほっとぐんま 630」6月24日放送
- ・収蔵資料展「江戸・明治・大正を彩るおひなさま」パネル展「写真で全員集合!! 伊勢崎出土の重要文化財埴輪」：いせさき FM 朝・昼・夕番組内及び「アップラジオぶちっとタウン」3月2日～3月6日放送
- ・神社コロッケ屋台を紹介：テレビ東京「昼めし旅」9月5日放送

9. 調査・研究

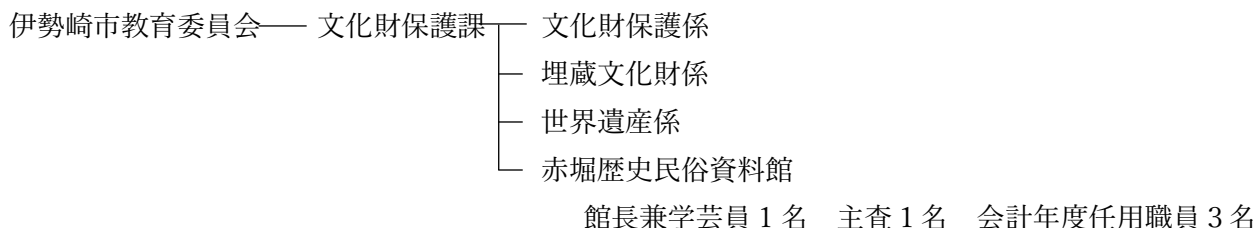
令和5年度に開催した収蔵資料展「御殿飾りのおひなさま」において、収蔵する御殿飾りを年代不明の資料も含めて型式学的に検討し、御殿飾りの変遷を整理して開催した。この展示成果にその後寄贈された御殿飾りも加えて再検討を行うことで、当館が収蔵する御殿飾りの変遷を型式学的な手法により明らかにし、『伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館紀要』第2号として刊行した。

10. ボランティアの会

令和4年度より、「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館ボランティアの会」を発足した。令和7年度は15名が登録し、小学校団体見学6校にのべ51人、夏休み期間の昔の道具を回してみようのにのべ27人のボランティアが活動した。

11. 組織・運営協議会

(1) 運営組織



(2) 運営協議会

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会は、伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館条例第11条及び伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会規則により設置されている。委員は8名以内、学校教育関係者1人、社会教育関係者1人、学識経験者6人に委嘱され、任期は2年となっている。

令和7年度委員（任期令和7年度～令和8年度）

選出区分	氏 名	委員役職	備 考
学識経験者	村田 喜久夫	会 長	元伊勢崎市職員
	矢島 祐介	副会長	伊勢崎市教育委員
	萩原 勝久	委 員	伊勢崎市郷土文化研究会連絡協議会会長
	塩崎 猛雄	委 員	元高等学校校長
	前澤 和之	委 員	伊勢崎市文化財調査委員長
	宮崎 信子	委 員	織りの会会長
学校教育関係	田貝 猛	委 員	伊勢崎市立広瀬小学校長
社会教育関係	栗原 光子	委 員	伊勢崎市生涯学習推進員連絡協議会会長

- ・第1回 7月16日（水） 内容：新任委員委嘱状交付式、令和7年度事業計画案について

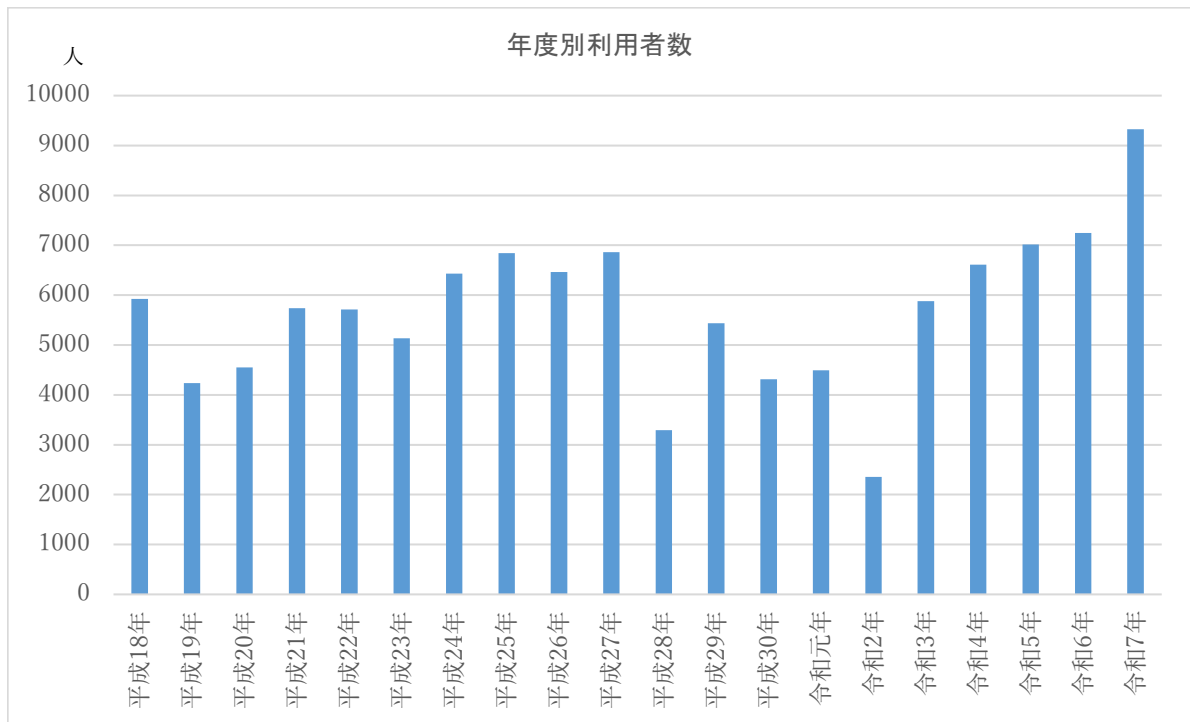
基本計画について

・第2回 3月11日(水) 内容：令和7年度事業報告について等

12. 入館・利用者状況

(人)															
分類	細 別		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	総計
一般	市 内	大人	56	59	375	544	719	46	228	275	162	50	201	260	2,975
		子ども	17	17	71	170	221	15	108	112	86	15	47	50	929
		小計	73	76	446	714	940	61	336	387	248	65	248	310	3,904
	市 外	大人	50	69	209	292	345	31	138	211	177	64	167	285	2,038
		子ども	5	5	10	25	24	4	10	11	6	3	14	12	129
		小計	55	74	219	317	369	35	148	222	183	67	181	297	2,167
	県外	大人	48	54	81	84	130	43	107	159	119	30	56	75	986
		子ども	6	11	4	5	17	6	4	11	7	0	10	2	83
		小計	54	65	85	89	147	49	111	170	126	30	66	77	1,069
一般利用者 合計		大人	154	182	665	920	1,194	120	473	645	458	144	424	620	5,999
		子ども	28	33	85	200	262	25	122	134	99	18	71	64	1,141
		合計	182	215	750	1,120	1,456	145	595	779	557	162	495	684	7,140
団体			37	0	215	50	42	45	79	89	27	24	140	80	828
講座等			0	0	0	192	82	92	96	168	64	99	132	0	925
資料閲覧等			0	4	2	0	1	0	0	8	0	0	0	0	15
資料借用に伴う対象者			0	50	10	16	11	0	41	7	0	0	280	0	415
利用者総計			219	269	977	1,378	1,592	282	811	1,051	648	285	1,047	764	9,323
合 計 (人)			219	488	1,465	2,843	4,435	4,717	5,528	6,579	7,227	7,512	8,559	9,323	

開館日数(日)	26	27	25	27	27	21	27	26	23	23	24	26	302
---------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----



13. 施設管理等

(1) 自衛消防訓練

1月28日(水)に、職員全員が参加し2階常設展示室復元家屋より出火した想定で、火災の発見、通報・連絡、初期消火、避難誘導の訓練を実施した。併せて水消火器を使用した訓練も行った。



水消火器訓練の様子

(2) 施設工事

高圧ケーブルの経年劣化のため、改修工事を行った。

玄関ガラス扉に縦型ブラインドの取付け及び、日照調整・UVカットフィルムの貼り付け工事を行った。

(3) 施設修繕

多目的トイレ引き戸、男子トイレウオシュレット、通用口トップライトガラスの修繕を行った。

14. 収入

(1) 書籍冊子等

文化財保護課で刊行している発掘調査報告書や文化財ハンドブックの他、当館の企画展パンフレット、まが玉キット、クリアファイルを販売した。また、昨年度刊行した『伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館紀要』創刊号及び、赤堀茶臼山古墳出土の鶏形埴輪キャラクターハニ・ワトリーの亚克力キーホルダーの販売を新たに開始した。

・発掘調査報告書各種 12冊(史跡女堀3冊・三軒屋遺跡Ⅰ2冊・三軒屋遺跡Ⅲ1冊・阿弥陀古墳5

冊・田島弥平旧宅報告書 1 冊)

- ・文化財ハンドブック 24 冊
- ・田島弥平物語 4 冊
- ・旧森村家住宅 1 冊
- ・令和 4 年度企画展「赤堀茶白山古墳」展示図録 164 冊
- ・令和 5 年度企画展「伊勢崎藩を救え！」展示図録 153 冊
- ・令和 6 年度企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合」展示図録 141 冊
- ・令和 7 年度企画展「つくるハニワ、かざるハニワ」展示図録 286 冊
- ・紀要創刊号 19 冊
- ・まが玉キット 110 個
- ・土器ドキモンスタークリアファイル 83 枚
- ・アクリルキーホルダー 163 個

収入額 230,400 円（販売数には県博協スタンプラリーによる交換分は含まず）



クリアファイル（200 円）



まが玉キット（250 円）



紀要創刊号（700 円）

(2) 群馬県博物館連絡協議会加盟園スタンプラリー

加盟する群馬県博物館連絡協議会加盟園スタンプラリーの景品として、まが玉キット（250 円）及び土器ドキモンスタークリアファイル（単 200 円）を用意し、42 件の交換（勾玉 28 件・クリアファイル 23 件）があり、11,600 円の収入となった。

令和 7 年度伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館年報

令和 8 年 6 月 30 日発行

〒379-2204 群馬県伊勢崎市西久保町二丁目 98 番地

電話 0270-63-0030